

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

食道癌患者における術前化学療法期間および周術期の血栓症に関する検討

1. 研究の対象および研究対象期間

1996年1月から2020年12月に当院消化器・一般外科において食道癌に対して胸腔鏡下食道手術を受けた方

2. 研究目的・方法

食道癌患者において、術前化学療法期間および周術期に血栓（深部静脈血栓症、肺塞栓、カテーテル関連血栓）を認めることが多いです。肺塞栓は致命的となることがあり、血栓により治療が中断することも多くあります。本研究では食道癌患者における血栓のリスク因子および血栓発生時の血液データ変動を調査します。症例の収集・解析は昭和大学附属昭和大学病院医学部外科学講座消化器一般外科学部門が担当します。

本研究は学術研究であり、昭和大学病院にて治療を行った患者データを利用します。患者データは病院内の診療録管理室にて情報を取得します。取得した情報は、本研究者間のみで情報を共有します。

研究期間

医学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の許可を得てから
2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目は短期成績（術後合併症、手術時間、術中出血量、在院日数、手術関連死亡など）および長期成績（無再発生存期間、全生存期間、再発形式など）、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）、臨床検査、バイタル検査とします

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部外科学講座消化器・一般外科部門 氏名：有吉 朋丈

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8541

研究責任者：有吉 朋丈

：